

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 28 年 11 月 18 日現在

機関番号：84504

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2013～2015

課題番号：25461796

研究課題名(和文)子どもの心的外傷関連障害治療プログラムの多機関における有用性検証

研究課題名(英文)A Multisite, Randomized Controlled Trial for Children with Trauma-related Symptoms

研究代表者

亀岡 智美 (Kameoka, Satomi)

公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構・こころのケアセンター・副センター長

研究者番号：90512294

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,200,000円

研究成果の概要(和文)：本研究の目的は、子どものトラウマ関連障害への第一選択治療として推奨されているTF-CBT(Trauma-Focused Cognitive Behavioral Therapy, -トラウマフォーカスト認知行動療法)の、わが国での効果を実証するための比較試験によって検証することである(UMIN000010699)。目標サンプル数30のうち18例が登録されプログラムが実施された。

研究成果の概要(英文)：TF-CBT (trauma-focused cognitive behavioral therapy) is a treatment with a strong evidence base in more than 17 randomized controlled trials (RCTs) in the US and other countries. This study aimed to evaluate the effectiveness of TF-CBT by RCT in Japan. Eighteen cases were enrolled.

研究分野：Child and Adolescent Psychiatry

キーワード：PTSD Trauma Child Adolescent CBT TF-CBT RCT

1. 研究開始当初の背景

子どもの心的外傷関連障害への第一選択治療法である TF-CBT(Trauma-Focused Cognitive Behavioral Therapy, トラウマフォーカスト認知行動療法)は、欧米のいくつかの治療ガイドラインで推奨されており、これまでに 17 以上の無作為化比較試験によってその効果が検証されている。一方、わが国においてはほとんど実践されていないのが現状である。

2. 研究の目的

本研究は、TF-CBT をわが国の多施設で実施し、その効果を検証することを目的とした。

3. 研究の方法

介入群と通常治療 (Treatment as usual) 群との無作為化比較試験を実施した。

初年度は、研究協力機関が TF-CBT を忠実に実施できるように、Peer Consultation System を立ち上げ、米国のプログラム開発者や公認のトレーナーの指導を受けられる体制を整えた。また、多施設の独立した評価者間の一致度を高めるための研修や、研究の進行管理体制、独立した割付管理者などの体制を整えた上で、臨床試験を開始した (UMIN000010699)。

当初の予定では、5 施設で実施する予定であったが、3 施設の準備が整わなかったため、最終的には、兵庫県こころのケアセンターと被害者支援都民センターの 2 施設で実施することとした。

4. 研究成果

初年度に 4 例、2 年度に 5 例、最終年度に 9 例が登録された。平成 27 年度末の時点で、研究は順調に進んでいたが、残念ながら目標サンプル数の 30 例には到達しなかった。よって本研究は、平成 28 年度から 3 年間の予定で、引き続き基盤研究 B (研究課題名「子どもの心的外傷関連障害治療プログラムの多機関における効果検証と応用に関する研究」課題番号: 16H037470001) において、実施される予定である。

なお、本臨床研究と併行して実施した 35 例の TF-CBT 実施例を分析したところ、TF-CBT を完了した 32 例のうち、71.9%で少なくとも 50%以上の PTSD 症状の改善が認められ、脱落率は 8.6%であった。わが国においても TF-CBT が十分実施可能であると考えられたので報告した (Kameoka et al, 2015)

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 11 件)

Satomi Kameoka, Junko Yagi, Yoko Arai, Sachiko Nosaka, Azusa Saito, Wakako Miyake,

Saeko Takada, Sayaka Yamamoto, Yasuko Asano, Eizabro Tanaka and Nozomu Asukai: Feasibility of trauma-focused cognitive behavioral therapy for traumatized children in Japan: a Pilot Study. *Int J Ment Health Syst*, DOI 10.1186/S13033-015-0021-y, 9:26, 2015.

田中英三郎, 亀岡智美: 阪神淡路大震災とこころのケア. *精神科*, 26:109-113, 2015.

亀岡智美: 虐待を受けた子どものトラウマケア. *日社精医誌*. 24(1); 87-92. 2015.

齋藤梓, 新井陽子, 鶴田信子, 亀岡智美, 飛鳥井望: 被害者支援と民センターにおける子どものトラウマケア. *日社精医誌*. 24(1); 80-86. 2015.

亀岡智美: トラウマフォーカスト認知行動療法. *育ちの科学*. 22; 10-14. 2014.

亀岡智美: トラウマを抱えた子どもの回復に向けて-トラウマフォーカスト認知行動療法. *保健の科学*. 56(1); 662-665. 2014.

亀岡智美: 子どものトラウマへの治療. *児童青年精神医学とその近接領域*. 54(4); 374-378. 2013.

亀岡智美: 治療において感情をとりあつかうということ. *児童青年精神医学とその近接領域*. 54(4); 395-399. 2013.

重村淳, 前田正治, 大江美佐里, 加藤寛, 亀岡智美, 藤井千太, 松本和紀, 佐久間篤, 上田一気, 矢部博興, 増子博文, 三浦至, 國井泰人, 谷知正章, 郡司啓文, 中野友子, 白瀧光男, 児玉芳夫, 脇園知宣, 丹羽真一: 大規模震災後の外傷後ストレス障害 (PTSD) の薬物療法実態調査-多施設間後方視調査-. *トラウマティック・ストレス*. 11(1); 51-61. 2013.

亀岡智美, 齋藤梓, 野坂祐子, 岩切昌宏, 瀧野揚三, 田中究, 元村直靖, 飛鳥井望: トラウマフォーカスト認知行動療法 (TF-CBT) -わが国での実施可能性についての検討. *児童青年精神医学と園近接領域*. 54(1); 68-80. 2013.

亀岡智美: 子どものトラウマとアセスメント. *トラウマティック・ストレス*. 10(2) 131-137. 2013.

[学会発表] (計 13 件)

亀岡智美: DV によるトラウマへの治療的ケア. 第 111 回日本精神神経学会. 2015/6/5. 大阪.

亀岡智美: 子どもの性暴力被害者への治療.

第 111 回日本精神神経学会. 2015/6/6. 大阪

亀岡智美、高田紗英子、山本沙弥香: 子どものトラウマへの治療～TF-CBT 概論. 第 14 回日本トラウマティックストレス学会. 2015/6/29. 京都

亀岡智美: わが国での TF-CBT 実施可能性について. 第 56 回日本児童青年精神医学会. 2015/9/30. 横浜

齋藤梓: 被害者支援の現場におけるトラウマフォーカスト認知行動療法の実践とその効果について. 第 56 回日本児童青年精神医学会. 2015/9/30. 横浜

Eizabro Tanaka, Satomi Kameoka, Hiroshi Kato: The long-term psychological consequences of adolescents after a natural disaster. Experiences from the recovery aid project for the Sichuan. The 8th Congress of the Asian Society for Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions. 2015/8/20. Malasia.

飛鳥井望: 性的トラウマとトラウマ焦点化認知行動療法. 日本「性とところ」関連問題学会 第 7 回学術研究大会教育講演 2015/6/27.

亀岡智美、高田紗英子、山本沙弥香: 子どものトラウマへの治療～TF-CBT 概論. 第 13 回日本トラウマティックストレス学会. 2014/5/16. 福島.

Satomi Kameoka, Saeko Fujimori, Sayaka Yamamoto, Sachiko Nosaka, Monica Fitzgerald, et al: TF-CBT Research and Dissemination in Japan- A Pilot Study on the Implementation of TF-CBT for Abused Children. The 12th International Congress on Child and Neglect. 2014/9/14. Nagoya.

Saeko Fujimori, Sayaka Yamamoto, Satomi Kameoka, Hiroshi Kato: Reliability of Japanese version of UCLA PTSD Index for DSM- IV (UPID). The 9th International Conference on Child and Adolescent Psychopathology. 2014/7/15. London.

亀岡智美、野坂祐子: 子どものトラウマへの治療～TF-CBT の臨床的実践. 第 12 回日本トラウマティックストレス学会. 2013/5/10. 東京.

亀岡智美: 虐待を受けた子どものトラウマケア. 第 33 回日本社会精神医学会. 2014/3/21. 東京.

Saeko Fujimori, Kiyoshi Makita, Satomi Kameoka, Hiroshi Kato: Investigation of

Supporting System for DV Patients in Medical Institute in Japan. 121st Annual Convention of the American Psychological Association. 2013/8/3. Hawaii.

[図書] (計 14 件)

亀岡智美: こころのケア. (園医・校医・小児科医のための学校保健ガイド. 小児科 56 巻 9 号臨時増刊号. 1455-1460. 金原出版. 2015.

亀岡智美、紀平省吾、白川美也子監訳: 子どものためのトラウマフォーカスト認知行動療法. 岩崎学術出版. 2015. (Cohen, Mannarino, Deblinger ed. Trauma-Focused CBT for children and Adolescents. Guilford Press. 2012)

飛鳥井望、亀岡智美監訳: こわい目にあったアライグマくん. 誠信書房. 2015. (Holmes MM: A Terrible Things Happened. Magination Press. 2000.)

飛鳥井望、亀岡智美監訳: さよなら、ねずみちゃん. 誠信書房. 2015. (Harris RH: Goodbye Mousie. Simon & Schuster. 2001)

飛鳥井望、亀岡智美監訳: ねえ、話してみて!. 誠信書房. 2015. (Jessie: Please Tell! Hazelden Foundation. 1991)

亀岡智美: PTSD 評価尺度. 24-25. (齊藤万比古総編集: 子どもの心の処方箋ガイド. 中山書店. 2014)

亀岡智美: 急性ストレス障害. 309-314. (齊藤万比古総編集: 子どもの心の処方箋ガイド. 中山書店. 2014)

亀岡智美: PTSD 関連障害. 84-87. (日本精神神経学会小児精神医療委員会監修: 臨床医のための小児精神医療入門. 医学書院. 2014.

亀岡智美: 家族・身近な人の死による子どものトラウマ. 77-83. (友田明美、杉山登志郎、谷池雅子編: 子どもの PTSD-診断と治療-. 診断と治療社. 2014.)

亀岡智美: 子どものトラウマフォーカスト認知行動療法. 262-268. (友田明美、杉山登志郎、谷池雅子編: 子どもの PTSD-診断と治療-. 診断と治療社. 2014.)

亀岡智美訳: 神経発達障害: 概念上の問題. 43-55. (マイケルラターら編. 長尾圭三ら監訳: 新版児童青年精神医学. 明石書店. 2015. Rutter's Child and Adolescent Psychiatry FIFTH EDITION. Blackwell Publishers Limited. 2008)

亀岡智美訳：サービス立案のための疫学利用：概念上のアプローチ. 93-104. (マイケルラターら編. 長尾圭三ら監訳：新版児童青年精神医学. 明石書店. 2015. Rutter's Child and Adolescent Psychiatry FIFTH EDITION. Blackwell Publishers Limited. 2008)

亀岡智美：性的トラウマに焦点を当てた支援の実践. 102-111. (藤森和美、野坂祐子編：子どもへの性暴力. 誠信書房. 2013.)

亀岡智美訳：児童青年期の認知行動療法. ガイドライン5 児童青年期の認知行動療法. 165-181. 401-403. (飛鳥井望監訳：PTSD治療ガイドライン第2版. 金剛出版. 2013. Effective Treatments for PTSD 2nd Edition-Practice Guidelines from the International Society for Traumatic Stress Studies. Guilford Press. 2009)

〔産業財産権〕

○出願状況 (計 0 件)

○取得状況 (計 0 件)

〔その他〕

ホームページ等

子どものこころのケア

<http://www.j-hits.org/child/>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

亀岡 智美 (Satomi Kameoka)

兵庫県こころのケアセンター

副センター長

研究者番号：90512294

(2) 研究分担者

飛鳥井 望 (Nozomu Asukai)

東京都医学総合研究所非常勤研究員

研究者番号：30250210

元村 直靖 (Naoyasu Motomura)

大阪医科大学看護学部教授

研究者番号：80190974

田中 究 (Kiwamu Tanaka)

神戸大学医学部講師

研究者番号：20273790

岩切 昌宏 (Masahiro Iwakiri)

大阪教育大学准教授

研究者番号：50283841